



2019 女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019



戦況用紙

開催日	2019年 12月 3日 火曜日	試合コード	35
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	パークドーム熊本

結果	A	スコア		B
	CHN	28	前半	34
13-18				
後半				
15-16				
第一延長前半				
—				
第一延長後半				
—				
第二延長前半				
—				
第二延長後半				
—				
7m c				
—				
—				
China			Argentina	

戦況	見出し	ARGが6点差でCHNを破り初勝利
	前半	<p>まだ白星のない両チームの一戦は、CHNのスローオフで前半開始。ARGの6-ODFに対して、CHNは3-2-1 DFで積極的に高くあたる。ARGはRW、カットインで2連取する。CHNはFBで1点を返したが、5分を過ぎてARG3-1CHNとなる。ARGはRWの連続得点で5-2とリードを広げる。10分過ぎには、CHN-19の2回目の退場を誘う7mTを決め、6-2とする。CHNはGKをベンチに下げ、CP6人で攻め7mTやカットインシュートで6-4と追い上げる。13分37秒CHNは8-4と4点リードされたところでタイムアウトを申請。15分にはARGのDFがより積極的になり、速攻から7mTを連続得点し11-4と7点差となる。点を詰めたいCHNだが、ARGの堅守速攻の勢いが止まらない。CHNはトップの19が2回目の退場をして、6-ODFにすると、ARGは速いパス回しで、PVシュートで7mTを誘い、23分には15-8とリードを保つ。25分にCHNはFBで16-10と追い上げる。さらにARGのFBをパススチールして、17-13と4点差にまで迫る。ARG-18がミドルシュートを決め、18-13の5点リードで折り返す。</p>
後半	<p>リードしているARGのスローオフで後半30分の開始。開始早々ARGはPVシュートやRBのカットインで2点を追加し、20-13とリードを広げる。5分を過ぎて、CHN-34が7mTを決めて6点差になる。CHN-15のロングシュートが立て続けに決まるが、ARGもワンハンドキャッチのPVシュートから7mTで返し、25-18とARGのリードで点差が縮まらない。11分に26-21と再び5点差となるが、CHN-21が退場となり、ARGはPVシュートを決められ波に乗れない。14分30秒にARGが退場となり、CHNは4点差とする。ARGのランニングシュートが決まり、29-24と5点差になったところでCHNの申請でタイムアウト。20分を過ぎてARGが7mTを決めて30-25となり、一進一退となった。22分33秒となり、ARGはタイムアウトを申請。終盤を迎え、CHNのDFが高くなるが、ARGは間隙をカットインして得点する。残り5分で33-26とARGが7点リード。27分過ぎにCHN-34の10得点目が決まり33-28とCHNも必死に追い上げる。CHNのRBのロングシュートが決まって、28分13秒にARGはタイムアウトを申請する。好守に積極的なARGが34-28でCHNを破った。</p>	



戦況作成者	中野 靖士
-------	-------